

平成 27 年度

岐阜大学学生論文コンテスト入賞作品

岐阜大学学生論文コンテストについて

岐阜大学学生論文コンテストとは、本学学部生の学習成果である論文（レポート）を競いあう競技会である。初回である平成 27 年度は、応募資格を全学共通教育科目「学びをデザインする」の履修者に限定した。コンテスト開催を案内したところ、6 名からの応募があった。教育推進・学生支援機構学修支援部門初年次教育担当の教員が審査した結果、優秀賞 1 作品、佳作 3 作品の合計 4 本を選定した。表彰式は以下のとおり執り行い、入賞者には賞状と副賞（図書カード）が教育推進・学生支援機構学修支援部門長加藤直樹より贈呈された。

表彰式 平成 28 年 4 月 20 日（水） 13:00～ 於アカデミック・コア

優秀賞

北川 華帆（地域科学部 2 年）

「『労働者』としてのセックスワーカー：セックスワークの非犯罪化からはじまる支援」

佳作

井口 裳葵（地域科学部 2 年）

「秘密保護法と知る権利」

田島 佳奈（地域科学部 2 年）

「新しい図書館の傾向とその課題」

村松 祐（教育学部 2 年）

「学校教育における ICT を活用したアクティブラーナーの育成」

平成 28 年度からは、「岐阜大学学生レポートコンテスト」と名称を新たにして、学びをデザインするの履修とは関係なく、広くすべての学部生からの投稿を募ることとしている。また、既修得科目で提出済みのレポートでも応募できるようにする。

本号には、掲載の承諾が得られた 3 名の作品を掲載する。